

6月 「お母さん、来るよ」 参観日の効果！

5月下旬には年長組5歳児、年中組4歳児の参観日と学級懇談会をしました。参観日は、園児の活動の様子を見ていただいたり、保護者も一緒に園児たちと一緒に動いていただいたりします。毎日、園児の様子、保育の指導の様子を見に来ていただくのも可能ですが、幼稚園側が指導の意図や学級の子どもたちの課題、成長を見ていただけて感じていただくのは、このような参観日としています。年中組は親子でフルーツバスケットをしたり、片付けや昼食時の支度、食事の様子を見てもらいました。年長組は朝のうちに行っているお休み調べや飼育物の水やりや世話等の当番活動、親子でじゃんけんゲームを見てもらいました。今日は年少組3歳児の「お弁当参観」です。初めて3歳児がお弁当の準備や後始末をするところ、食事の様子を見てもらいました。教師は言葉で一人一人の保護者に伝えませんが、実際に見ていただくこと、一緒に動いて感じてもらうことの効果があります。幼稚園と保護者が同じ場を見て共通の方針で園児に対応できるのは大きいです。

